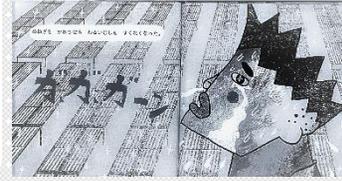


# 笑顔創造

Smile creation

第16号



「めねぎのうえんのガ・ガ・ガーデン!」より：合同出版

発行日 2024年4月24日  
発行元 京丸園株式会社  
代表取締役 鈴木厚志  
〒435-0022  
静岡県浜松市中央区鶴見町 380-1  
Email kyomaru@ck.tnc.ne.jp  
URL <https://www.kyomaru.net>

## 心耕部のある農園

京丸園には、心を耕す部、心耕部（しんこうぶ）があります。障がい者雇用を始めるにあたり 1996 年国際ライセンスである Constructive Living（CL：建設的な生き方）を学びインストラクターとなりました。この CL を基礎として新しい働き場を作り出すために専門部署「心耕部」をつくったのです。

CL は、教育です。障がいがあったり、高齢になったことを理由に働き場が閉ざされているのが現状です。同時に、障がいや高齢になったことを悩んでいる人達があります。障がいや年齢の問題を取り除いてから働こうとしていたらその間にまた年齢が増してしまいます。（笑）また、障がい者雇用を進めなくてはいけなのに採用を躊躇している企業があります。障がい者雇用ができるようになってから雇用すると言っていたら法定雇用率が毎年上がり未達成の数が増えるだけなのです。どちらも悩んでいて行動が止まっている状態です。CL を用いて彼らが動き出したらどうでしょう？

障がい者や高齢者や企業の悩みを活かした働き場を作り出すには考え方や仕組みを変える必要がありました。動かない手を動かそうではなく「動く部分をどう活かすか、動かない手を機械等で補助する」と、視点を変えると彼らの活躍の場が見えてきます。

心耕部に所属すると一番最初に「あなたはどんな働き方がしたいですか？」と質問されます。多くの企業は、「企業のやり方に合わせて働けますか？」と聞くと、人か働き場に合わせるのではなく「人に合わせて働き場をつくる」と、すれば雇用の可能性が広がるのではないのでしょうか？

CL では、コントロールできることと、できないことを整理します。多くの悩みは、コントロールできない部分をコントロールしようとするところから生じています。コントロールできない障がいや年齢を認めてあなたのできることから始めませんか？と提案します。そして、その事実を認め働こうとする人たちを受け入れられる働き場を作り出すのが心耕部なのです。

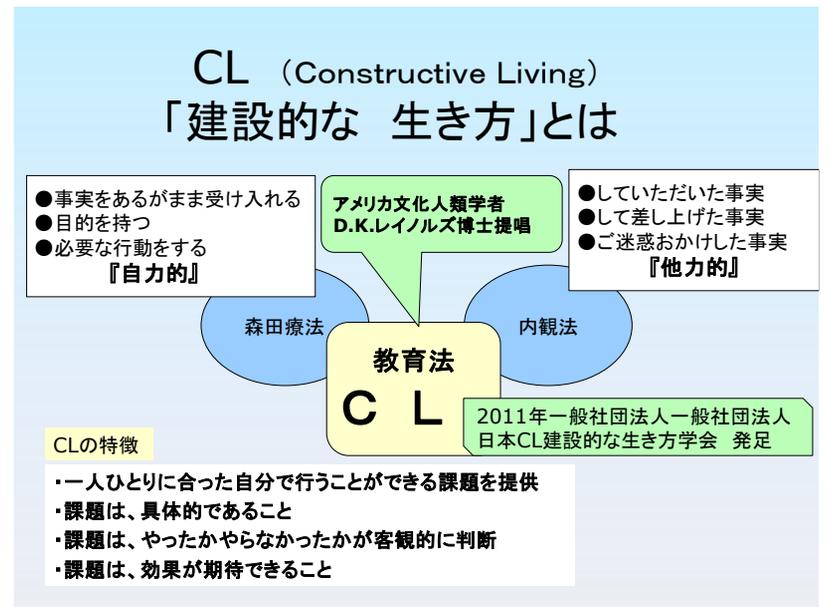
## CLユニバーサル指導員

CL「建設的な生き方」は、アメリカの文化人類学者 D. K. レイノルズ博士が日本にある森田療法と内観法から作り出した教育法です。課題の特徴を見ていただくとわかるようにとてもシンプルです。心とか感情など見えないものではなく誰もがわかる行動に着目するので障がい者や高齢者であっても取り組むことができます。

CL を基本においた心耕部の取組によって障がいや、年齢等が働き場において問題がないどころか人が集まり組織が強くなり経営が強くなることを証明することができました。

これは、単に職場を障がい者や高齢者とマッチングさせれば良いというものではありません。受入れの体制や対応など教育要素が必要になります。

第一期 CL ユニバーサル指導員資格養成講座が始まりました。指導員資格を持った教育実践者の活躍を期待しています。



### ～ 今月の活動 ～

- 4月1・8・15・22日 CLユニバーサル指導講座
- 4月6・7日 静岡経営塾
- 4月17日 富山県小矢部市市議会
- 4月23日 静岡県農林環境専門職大学「静岡学」

◎参加できます！ 毎月開催

4月26日金曜日 浜松建設的な生き方を学ぶ会

19:00～21:00 開催場所：京丸園

オリジン・コーポレーション 杉井保之氏をお招きして

の勉強会です。参加費 1,000 円 事前連絡をお願いします。

今月のことば



鯉のぼりは風に泳ぐ

風は鯉のぼりによって

その姿を現す